

## ITUAJより

### 編集後記

この頃日本に天災が増えているのでは、と感じている方は多いのではないのでしょうか。実際のところ、我が国の自然災害の発生件数と被害額は、増減はありつつも、この数十年増加傾向にあります。

また現在は、COVID-19の流行により、災害時の避難所における感染リスクは高く、いかに対策を取るかが、喫緊の課題となっております。

以前より、ICTの活用による防災・減災は、その研究が重ねられており、技術も進化しております。自然災害が発生した場合にICTを利用し、どのような避難行動が取れるのか、避難後にどう生活をしていけるのか。本号の特集、「防災・減災に貢献したICT技術」、ぜひご一読ください。

## ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら [https://www.ituaj.jp/?page\\_id=793](https://www.ituaj.jp/?page_id=793)

## 編集委員

- |     |       |                  |
|-----|-------|------------------|
| 委員長 | 亀山 渉  | 早稲田大学            |
| 委員  | 山口 典史 | 総務省 国際戦略局        |
| 〃   | 天野 佑基 | 総務省 国際戦略局        |
| 〃   | 伊藤 未帆 | 総務省 国際戦略局        |
| 〃   | 羽多野一磨 | 総務省 総合通信基盤局      |
| 〃   | 成瀬 由紀 | 国立研究開発法人情報通信研究機構 |
| 〃   | 荒木 則幸 | 日本電信電話株式会社       |
| 〃   | 中山 智美 | KDDI株式会社         |
| 〃   | 福本 史郎 | ソフトバンク株式会社       |
| 〃   | 熊丸 和宏 | 日本放送協会           |
| 〃   | 山口 淳郎 | 一般社団法人日本民間放送連盟   |
| 〃   | 安原 正晴 | 通信電線線材協会         |
| 〃   | 中兼 晴香 | パナソニック株式会社       |
| 〃   | 牧野 真也 | 三菱電機株式会社         |
| 〃   | 東 充宏  | 富士通株式会社          |
| 〃   | 飯村 優子 | ソニー株式会社          |
| 〃   | 江川 尚志 | 日本電気株式会社         |
| 〃   | 中平 佳裕 | 沖電気工業株式会社        |
| 〃   | 小川 健一 | 株式会社日立製作所        |
| 〃   | 金子 麻衣 | 一般社団法人情報通信技術委員会  |
| 〃   | 島田 淳一 | 一般社団法人電波産業会      |
| 顧問  | 齊藤 忠夫 | 一般社団法人ICT-ISAC   |
| 〃   | 橋本 明  | 株式会社NTTドコモ       |
| 〃   | 田中 良明 | 早稲田大学            |

## 編集委員より

### 巡り合わせ

国立研究開発法人情報通信研究機構

なるせ 成瀬  
ゆき 由紀



かなり昔のことですが、ITUの会合でジュネーブにあり、街中を歩いているときでした。ふと気づくと住民とみられる人々が通りで空を見上げています。「え、鳥?飛行機?まさかミサイル襲来??」と、当時出張に慣れておらず緊張していた私は不安になりました。近くにいた人に「何事ですか?」と聞いてみると、「え〜と、英語でなんて言うのかしら、太陽が月と、こう…」と手振りを交えて説明してくれて、「あ、日食だ」と合点がいきました。その人が観察用のフィルタを貸してくれて、少し欠けた太陽を私も見ることができました。珍しい現象に偶然出会えて嬉しかったことを覚えています。

その後、2012年5月20日には日本で金環日食とメディアでも報道され、小学校が登校前に観察会を予定するなど盛り上がり、私もミーハー心から観察用メガネを手に入れて、好天に恵まれて出勤前に見ることができました。観察用メガネがあると、使う機会を伺うようになります。2016年3月のタイでのAPT会合中に東南アジアの洋上で皆既日食があり、タイで部分日食が見られることが事前に分かり、メガネを荷物に入れました。朝、会合前にホテルの玄関に出て、何人かの方と一緒に観察することができました。今年の6月にも部分日食がありましたね。日曜日で勤務時間の制約がなく、ステイホームだけ家の近所からも観察できる、と条件がそろっていても、曇天で見えることはできませんでした。偶然見られる・見られないがあることも面白く思えるのですが。

日食の情報は、国立天文台のHPにもあります。日本では、次は2023年4月20日に九州南部などで若干欠けるそうです。その時、どこにいらっしゃるのでしょうか。2030年は北海道で金環日食、2035年は皆既日食だそうです。それまでも、世界の他の地域で日食があります。その頃には出張や旅行はどうなっているでしょう。天気の状態もそろって見る事ができるでしょうか。

## ITUジャーナル

Vol.50 No.8 2020年8月1日発行/毎月1回1日発行

発行人 南 俊行

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 岸本淳一、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会